

追手門学院大手前高校 英語科 年間指導計画・シラバス

対象教科・科目	単位数	学年・コース
外国語科・コミュニケーション英語Ⅱ	4	高校2年生 特進・SS コース

1 学習の到達目標等

科目の目標	<p>英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。</p> <p>具体的な言語活動は以下の通り。</p> <p>ア. 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。</p> <p>イ. 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。</p> <p>ウ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。</p> <p>エ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。</p>
使用教科書・副教材等	Revised ELEMENT English Communication II (コⅡ337), ワークブック, 予習ノート

2 コミュニケーション英語Ⅱの評価の観点、規準及び評価方法

	①コミュニケーションへの関心・意欲・態度	②外国語表現の能力	③外国語理解の能力	④言語や文化についての知識・理解
観 点	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	英語で話したり、書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。
規 準	「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。	情報や考えなどについて、英語で話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。 情報や考えなどについて、英語で簡潔に書くことができる。	英語を聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりすることができる。	英語の仕組み、使われていることばの意味や働きなどを理解するとともに、言語の背景にある文化を理解している。
評価 方法	a. 授業に対する意欲/b. 発表/c. 課題等の提出/d. 小テスト・定期考査			

3 学習計画及び評価方法等

学期	月	考查範囲	学習内容	学習のねらい	評価の観点				評価方法
					①	②	③	④	
1 学期	4	中間 考査	Reading Skill 1~5	リーディングスキルについて理解し、文章の構成を考えながら、概要や要点をとらえることができる。	○		○	○	a d
			Lesson 1 Beyond Words	<p>&lt;題材内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・非音声的言語とは何かを理解する。</li> <li>・非音声的言語の種類を理解する。</li> <li>・非音声的言語が文化によって異なることを理解する。</li> <li>・文化によって異なる非音声的言語について書く。</li> </ul> <p>&lt;文法事項&gt;</p> <p>助動詞+完了形, 受動態の動名詞, 付帯状況を表す with AB について理解する。</p>	○	○	○	○	

学期	月	考查範囲	学習内容	学習のねらい	評価の観点				評価方法
					①	②	③	④	
1 学期	5	中間 考查	Communication Tip 1	コミュニケーションにおいて重要なスキルを身につけ、活用することができる。	○	○	○	○	a b
			Lesson 2 Stay Hungry, Stay Foolish	<題材内容> ・ジョブズが大学を辞めて得た教訓を理解する。 ・ジョブズが会社を解雇されて得た教訓を理解する。 ・ジョブズが病気になるって得た教訓を理解する。 ・新しい携帯音楽プレーヤーを購入するときは何を基準に選ぶかについて書く。 <文法事項> 複合関係詞, S+V (be動詞)+C (that節), be動詞+to不定詞について理解する。	○		○	○	a b c d
			Communication Tip 2	コミュニケーションにおいて重要なスキルを身につけ、活用することができる。	○	○	○	○	a b
			Communication Strategy 1	スピーチを読み、自分が興味を持っている人物についてスピーチを作成し、発表する。	○	○	○	○	a b
	6		Lesson 3 A Teenager To Change the World	<題材内容> ・ジャックが研究を始めた経緯について理解する。 ・研究におけるジャックの苦労について理解する。 ・ジャックが成功した理由について理解する。 ・世界を変えるために何ができるかについて書く。 <文法事項> 動名詞の意味上の主語, 疑問詞+ do you think + (S') +V?, 未来進行形について理解する。	○		○	○	a b c d
			Communication Tip 3	コミュニケーションにおいて重要なスキルを身につけ、活用することができる。	○	○	○	○	a b
			Lesson 4 Life in a Jar	<題材内容> ・イレーナがユダヤ人のために行ったことを理解する。 ・イレーナが警察につかまってから解放されるまでの経緯を理解する。 ・イレーナの後悔について理解する。 ・自分がイレーナの立場だったらどうするかについて書く。 <文法事項> 完了形の受動態, さまざまな分詞構文について理解する。	○		○	○	a b c d
	7	期末 考查	Further Reading 1 Try Brainteasers!	<題材内容> ・川渡しをしている男が出会った難問を理解する。 ・男がどのようにして難問を解いたかを理解する。 ・難問を解く仕組みについて理解する。 ・なぜ誤った思考に陥るのかについて理解する。	○		○	○	a d
			Communication Builder 4	CEFRのA2レベルの4技能統合型テストを行い、自己評価して自身の学習到達度を測る。	○	○	○	○	a b c d
	《課題・提出物等》Communication Activityのwritingおよびワークブックの問題を課題として出す。								
《第1学期の評価方法》									
1 評価対象： a. 授業に対する意欲/b. 発表(内容・態度)/c. 課題等の提出(内容・態度)/d.小テスト・定期考查									
2 評価配分： a. 授業に対する意欲○%/b. 発表○%/c. 課題等の提出○%/d.小テスト・定期考查○%									

学期	月	考查範囲	学習内容	学習のねらい	評価の観点				評価方法
					①	②	③	④	
2 学期	9	中間 考查	Lesson 5 Space Debris	<題材内容> ・宇宙ごみとは何かを理解する。 ・宇宙ごみが引き起こす問題を理解する。 ・宇宙ごみ問題の解決のために行われている取り組みについて理解する。 ・宇宙探査に資金を費やすべきかについて議論する。 <文法事項> 接続詞+分詞, 二重否定, 部分否定について理解する。	○		○	○	a b c d
			Listening Skill 5	外来語と英語の発音の違いを理解し, 判別ができる。	○		○	○	a d
	10	中間 考查	Lesson 6 Caddy for Life	<題材内容> ・ブルースとワトソンの関係がどのようなものだったかを理解する。 ・ブルースとワトソンの別離と再会について理解する。 ・ブルースの病気と, 病気に対してどのように立ち向かったかについて理解する。 ・日米での好きなスポーツの違いについて議論する。 <文法事項> 独立分詞構文, 関係副詞の非限定用法について理解する。	○		○	○	a b c d
			Listening Skill 6	英語での数字の読み方を聞き取ることができる。	○		○	○	a d
	11	期 末 考 査	Lesson 7 iPS Cells	<題材内容> ・山中博士がiPS細胞の研究を始めた経緯を理解する。 ・iPS細胞でどのような問題が解決するかを理解する。 ・激化する再生医療分野での競争について理解する。 ・有名な日本人研究者について意見を交換する。 <文法事項> 不定詞の意味上の主語, ifを省略した仮定法, 同格のthatについて理解する。	○		○	○	a b c d
			Listening Skill 7	イントネーションによって意味が異なる英語を理解し, 判別ができる。	○		○	○	a d
12	期 末 考 査	Lesson 8 Selective Breeding	<題材内容> ・犬と人間とのかかわりについて理解する。 ・犬の品種改良の利点について理解する。 ・犬の品種改良の欠点について理解する。 ・品種改良の是非について議論する。 <文法事項> 仮定法の慣用表現, 完了形の動名詞, 強調構文について理解する。	○		○	○	a b c d	
		Communication Builder 5	CEFRのB1レベルの4技能統合型テストを行い, 自己評価して自身の学習到達度を測る。	○	○	○	○	a b c d	
《課題・提出物等》Communication Activityのwritingおよびワークブックの問題を課題として出す。									
《第2学期の評価方法》									
1 評価対象: a. 授業に対する意欲/b. 発表(内容・態度)/c. 課題等の提出(内容・態度)/d.小テスト・定期考査									
2 評価配分: a. 授業に対する意欲○%/b. 発表○%/c. 課題等の提出○%/d.小テスト・定期考査○%									

学期	月	考查範囲	学習内容	学習のねらい	評価の観点				評価方法	
					①	②	③	④		
3 学期	1		Lesson 9 The Vancouver Asahi	<題材内容> ・朝日が結成された当時の日系の状況を理解する。 ・チームを立て直すために朝日が行ったことを理解する。 ・朝日のプレーによって何が変わったかについて理解する。 ・戦争によって朝日がどうなったか、戦後どのように評価されたかを理解する。 ・海外出身の選手が直面する問題について議論する。 <文法事項> whatを用いた強調、無生物主語、倒置について理解する。	○		○	○	a b c d	
			Lesson 10 Euglena	<題材内容> ・ミドリムシとはどのような生物か、またどのような利用法があるかを理解する。 ・出雲さんがミドリムシ研究を始め、成功するまでの経緯を理解する。 ・現在どのような目的でミドリムシが研究されているかを理解する。 ・日本が温暖化ガスの排出を減らすためにできることについて議論する。 <文法事項> 複合関係詞however, if節に相当する表現、未来完了形について理解する。	○		○	○		a b c d
	2		Communication Strategy 2	「日本政府はバイオテクノロジー研究にもっと費用をかけるべきだ」という論題について議論する。	○	○	○	○	a b d	
			Further Reading 2 Momo	<題材内容> ・モモとその友人たちの性格や主張について理解する。 ・人々の時間がどのように奪われていったかを理解する。 ・モモと灰色の男たちの攻防について理解する。 ・モモがどのように人々の時間を取り戻したかを理解する。	○		○	○		
	3			Communication Builder 6	CEFRのB1レベルの4技能統合型テストを行い、自己評価して自身の学習到達度を測る。	○	○	○	○	a b c d
				Pleasure Reading A Retrieved Reformation	<題材内容> ・ベンがジミーを追跡することになった経緯を理解する。 ・ジミーがエルモアで成功を収め、アナベルと結婚することになった経緯を理解する。 ・金庫に閉じ込められた子どもを助けるために、ベンの前で金庫破りをしたジミーの気持ちを理解する。 ・ジミーを見逃したベン of 気持ちを理解する。	○		○	○	
《課題・提出物等》Communication Activityのwritingおよびワークブックの問題を課題として出す。										
《第3学期の評価方法》 1 評価対象： a. 授業に対する意欲/b. 発表(内容・態度)/c. 課題等の提出(内容・態度)/d.小テスト・定期考査 2 評価配分： a. 授業に対する意欲○%/b. 発表○%/c. 課題等の提出○%/d.小テスト・定期考査○%										